

第 38 回海外学術交流研究助成申込要項

1. 趣 旨

本事業は、海外交流により学術文化の振興を推進するため、大幸財団国際学術交流助成規程の定めるところにより、愛知県内の大学等学術研究教育機関に所属する研究者が、学会等研究機関から招かれて海外で開催される国際会議に重要な役割で出席する場合に助成することを目的とします。

2. 助成期間

- (1) 2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに渡航し、本事業の趣旨に沿う者とします。
- (2) 助成期間を前期と後期に区分します。前期は 2023 年 4 月 1 日から同年 9 月 30 日まで、後期は 2023 年 10 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに渡航する者とします。

3. 助成額

- (1) 1 件当たり 30 万円以内とします。
- (2) 助成金は採択者の所属する研究機関等の間接経費、管理費（人件費等）への使用は認められません。

4. 応募条件

- (1) 愛知県内の大学等学術研究教育機関に所属し、海外の学術団体等から招へいされ、その会議で重要な役割をする研究者とします。
- (2) 申請者の所属する大学等学術研究教育機関長の推薦を必要とします。
- (3) 前年度同一趣旨により助成された者は除きます。

5. 助成対象となる経費

- (1) 他機関から助成されない費用のうち、次に該当する経費とします。
往復旅費、滞在費、会議参加費、資料作成費、通信運搬費等
(内容を項目別に明記すること)
- (2) 申込書の予算内容欄には当財団分のみでなく、総額について記入してください。
- (3) 他機関からの助成予定額と負担額を区分して記載し、差し引きして当財団への申請額を記入してください。

6. 応募方法

- (1) 申込者は所属機関を通して、財団所定の書類（別紙様式 1）を提出してください。
- (2) 申込書は、和文・ワープロ文字にて各様式の枠に収まるよう記入してください。

Word 様式を希望の場合は担当事務で一括してメールで請求してください。別紙添付や枚数を増やすことは認めません。

- (3) 資料として以下のものを添付してください。（添付できないときは説明書をつけてください。）
 - ・受け入れ機関の発行する会議の内容及び日程、役割が明示された招へい状等のコピー（和訳を添付すること）
 - ・滞在計画及び会議での役割と出席計画

7. 提出期限

申込期間は、前期は 2023 年 2 月 1 日から同年 2 月 28 日（必着）、後期は 2023 年 8 月 1 日から同年 8 月 31 日（必着）とします。

8. 選考結果の通知及び助成金の給付

- (1) 選考委員会を前期は 2023 年 4 月中旬、後期は 2023 年 10 月中旬に開き、選考結果を通知します。
- (2) 助成金は、指定される口座に渡航 10 日前頃に振込みますので、送金口座依頼書（別紙様式 2）を提出してください。
- (3) 日程・内容等に変更があった場合には、すみやかに財団事務局まで連絡してください。渡航の中止等については決定を取り消し、助成金を返納していただく場合があります。

9. 報告書の提出

帰国後 3 ヶ月以内に、所定の報告書（別紙様式 3）を提出してください。

10. 付記事項

申込書類は、原則として返却しません。